

2022年1月5日

令和3年度 「第3回 MaOI セミナー」 開催のお知らせ

日頃より当クラブの運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
表題の件について以下ご案内いたします。

世界経済はコロナ後に向かって進みつつあります。主要国による大胆な財政刺激策と産業政策の動きに注目が集まり、DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）という動きを加速化する原動力として期待されています。企業にとってもDXやGXの加速化は重要であり、こうした動きに乗ることは大きなビジネスチャンスとなる一方で、この動きに遅れることは大きなリスクとなります。本セミナーでは、DXとGXについて詳しく考察し、企業の経営にとってどのような視点が重要となるのかについて分かりやすくお話しします。また、コロナからのリバウンドの中で出てきたインフレや資源価格の高騰、それが今後のマクロ経済運営に及ぼす影響などについてもお話しします。是非ご参加ください。

記

第3回 MaOI セミナー「コロナ禍と日本経済」

- (1) 日時：2022年1月26日（水）15:50～17:15
- (2) 会場：グランディエール ブケトーカイ
(静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー4F シンフォニー)
もしくはWEBでのオンライン視聴
- (3) 講師：伊藤 元重氏
東京大学名誉教授、学習院大学 国際社会科学部教授
- (4) 申込：添付資料をご確認ください
- (5) 費用：無料（WEB視聴のインターネット接続等にかかる費用は参加者負担となります）
- (6) お問い合わせ：一般財団法人マリンオープンイノベーション機構
E-mail：seminar3@maoi-i.jp にメールにて送信

*詳細は添付資料をご確認ください





令和3年度

第3回MaOIセミナー開催のご案内

主催：（一財）マリンオープンイノベーション機構
後援：（一社）静岡県経営者協会
（一社）静岡県商工会議所連合会
静岡経済同友会静岡協議会（五十音順）

第3回MaOIセミナーは学習院大学教授 伊藤元重先生をお迎えし、ハイブリット型式で開催致します。会場での参加は先着50名様とさせていただきますが、オンライン配信も行いますので、下記をご覧くださいの上、お申込み下さい。

【テーマ】
コロナ禍と日本経済

【講師】 学習院大学
教授 伊藤 元重氏



2022年1月26日 水曜日 15:50~17:15

15:30 会場受付開始
15:50 開会
16:00 講演
17:00 質疑応答
17:15 閉会

※会場は17:30まで意見交換会、17:45退館とさせていただきます。

<定員>

会場 50名様
WEB お申込み頂いた方全員
<参加費無料>

参加ご希望の方は、会場参加、オンライン参加のどちらかご希望をご入力の上、お名前、所属先名、電話番号、メールアドレスと共に seminar3@maoi-i.jpまでメールでお申込みください。

オンライン参加の方には、当日までに配信先リンクをお送りいたします。

会場定員 先着50名様限定

会場 グランディエール ブケトーカイ
(静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー4F シンフォニー)

セミナーに関するお問い合わせもseminar3@maoi-i.jpまで御連絡ください。

*本セミナーは、新型コロナウイルス感染症対策を行い開催いたします。会場参加者には、マスクの着用、検温、手・指消毒の徹底をお願い致します。また、会場参加者の方で37℃以上の発熱がある方、体調の優れない方の参加はお断りさせていただきます。

*オンラインで参加される方の通信料に関する費用はご自身での負担となります。

【講演概要】

感染の拡大の波が続く中でも世界経済はコロナ後に向かって進みつつある。すでに経済の落ち込みからのリバウンドを経験しつつも、その後のリカバリーの道の模索が始まっている。主要国による大胆な財政刺激策と産業政策の動きに注目が集まる。これはDX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）という動きを加速化する原動力として期待される。企業にとってもDXやGXの加速化は重要である。こうした動きに乗ることは大きなビジネスチャンスとなる一方で、この動きに遅れることは大きなリスクとなるからだ。このセミナーでも、DXとGXについて詳しく考察し、企業の経営にとってどのような視点が重要となるのかについて述べて見たい。また、コロナからのリバウンドの中で出てきたインフレや資源価格の高騰や、それが今後のマクロ経済運営に及ぼす影響などについてもセミナーの中で触れてみたい。

【講師略歴】

伊藤 元重氏

現職 東京大学名誉教授

学習院大学 国際社会科学部 教授

1951年生まれ静岡県出身。1974年東京大学経済学部卒。1979年米ロチェスター大学経済学博士号取得。専門は国際経済学。東京大学大学院教授を経て2016年4月-学習院大学 国際社会科学部 教授、6月-東京大学名誉教授。2013年より6年間にわたり経済財政諮問会議の議員を務める。その他、復興推進委員会委員長、社会保障制度改革推進会議委員、公正取引委員会独占禁止懇話会会長、気候変動対策推進のための有識者会議委員などの要職を務め、政策の実践現場で多数の実績を有する。

著書に、『入門経済学』（日本評論社、1版1988年、2版2001年、3版2009年、4版2015年）、『ゼミナール国際経済入門』（日本経済新聞出版社、1版1989年、2版1996年、3版2005年）、『ビジネス・エコノミクス』（日本経済新聞出版社、2004年）、『ゼミナール現代経済入門』（日本経済新聞出版社、2011年）など多数。

会場アクセス

■電車・徒歩でお越しの場合

JR静岡駅北口より地下直結

〔市役所方面 → 副都心・桑原町方面〕

●地上からの場合



グランディエール直通のエレベーターで4階シンフォニーにお越しください。

令和3年度第4回MaOIセミナーについて

令和3年度の第4回MaOIセミナーは**2022年3月14日(月)**にハイブリット型で開催予定です。

基調講演には、10万部を突破した**「生物はなぜ死ぬのか」**著者の**東京大学教授小林武彦氏**をお招きします。

また、MaOI機構の活動内容についても発表を行い、令和3年度を締め括ります。

詳しい内容は随時、ホームページでご案内します。

MaOI機構(マリンオープンイノベーション機構)について

【名称】一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

【所在地】静岡市清水区日の出町9-25 清水マリンビル2階

【概要】海について学び、新たな恵みを見出して、多様な産業分野での新たな価値の創出や課題の解決に貢献するための活動に取り組んでいます。

○研究開発拠点『MaOI-PARC』におけるライブラリーやデータベースの整備、共同研究の支援

○産学官金の情報共有と交流を促進する会員制プラットフォーム『MaOIフォーラム』の運営等

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

<https://maoi-i.jp>

